

蚕業方鐵器九種外三

# 專賣蠶業器械販賣廣告

## 持許 繭蛹熱殺器

壹個

紅丹製 金三四拾錢  
鐵葉製 金三同八十五錢

功用概略 本器は余り先年最高者有る特種蠶業  
試験場在中發明の器にて其効用は元々蒸氣の  
温熱を以て殺蛹を致す故に繭水を含みたる  
又燥熱の如く繭を炙るを解す宜し先次繭  
量と減らば該器を方五寸の大に普通繭の全量  
得たり造り者女子より一日四五十貫目生繭を殺  
蛹も更なる易し

使用要法 殺蛹を致す普通の釜に水と蒸氣  
沸騰せし直接に本器を載せ固く籠入る繭を  
室に挿し其上半部を木綿の切を敷き而して蓋を覆  
ひ蓋の一端より熱湯を注ぎ其水指を容る能  
く其位を湯に浸し之を殺蛹せしむるに繭の水を  
繭室に取去り斯くして五十分時間短縮する繭の水を  
煮く蒸氣を再び元の生繭の如く因らざる繭の水分  
の度早く殺す之より又繭室を厚く差換る房を凡十八個位の準備を可  
し注意 殺蛹の中より上下繭籠を差換る繭の時間を早く且て不結果  
を未とす

## 御法川製絲器

鐵製 金二四五拾錢  
木製 金二四二拾錢

効用概略 本器は其形狀等如く其効用本器  
同様に現下日本本器を以て製する生絲を本器と同格  
に取扱は其價格を空線絲より五乃至十倍以上の高  
價に賣行し繭を賣するに便する繭花を賣するに  
手術の要し其製造の期は三年の月分を賣す  
手術の要し本器を以て繭花の活用九月分を賣す  
術の要し本器を以て繭花の活用九月分を賣す  
熟達し繭花を極く便使徳用の良器なり其他の効益を  
舉げれば右の如く本器は比し一割乃至二割の多量に  
繭絲を得る第三水切りの宜し層光沢の艶美なる  
第三揚り返り水切りの宜し層光沢の艶美なる  
切斷するに決して糸口を尖らざる第四一切附節の出るを更紗略  
当業者の試験自得する

使用要法 本器の組付の如く第一回示し如く  
致し水切の傳不足を深し孔の中へ製絲の外上を  
掃木柄の溝に挿し螺旋を伸縮せしむるに製絲の  
線より第一の針を第一の針に第一の針を第一の針  
第二の針を第二の針に第二の針を第二の針に  
第三の針を第三の針に第三の針を第三の針に  
第四の針を第四の針に第四の針を第四の針に  
第五の針を第五の針に第五の針を第五の針に  
第六の針を第六の針に第六の針を第六の針に  
第七の針を第七の針に第七の針を第七の針に  
第八の針を第八の針に第八の針を第八の針に  
第九の針を第九の針に第九の針を第九の針に  
第十の針を第十の針に第十の針を第十の針に  
第十一の針を第十一の針に第十一の針を第十一の針に  
第十二の針を第十二の針に第十二の針を第十二の針に  
第十三の針を第十三の針に第十三の針を第十三の針に  
第十四の針を第十四の針に第十四の針を第十四の針に  
第十五の針を第十五の針に第十五の針を第十五の針に  
第十六の針を第十六の針に第十六の針を第十六の針に  
第十七の針を第十七の針に第十七の針を第十七の針に  
第十八の針を第十八の針に第十八の針を第十八の針に  
第十九の針を第十九の針に第十九の針を第十九の針に  
第二十の針を第二十の針に第二十の針を第二十の針に  
第二十一の針を第二十一の針に第二十一の針を第二十一の針に  
第二十二の針を第二十二の針に第二十二の針を第二十二の針に  
第二十三の針を第二十三の針に第二十三の針を第二十三の針に  
第二十四の針を第二十四の針に第二十四の針を第二十四の針に  
第二十五の針を第二十五の針に第二十五の針を第二十五の針に  
第二十六の針を第二十六の針に第二十六の針を第二十六の針に  
第二十七の針を第二十七の針に第二十七の針を第二十七の針に  
第二十八の針を第二十八の針に第二十八の針を第二十八の針に  
第二十九の針を第二十九の針に第二十九の針を第二十九の針に  
第三十の針を第三十の針に第三十の針を第三十の針に  
第三十一の針を第三十一の針に第三十一の針を第三十一の針に  
第三十二の針を第三十二の針に第三十二の針を第三十二の針に  
第三十三の針を第三十三の針に第三十三の針を第三十三の針に  
第三十四の針を第三十四の針に第三十四の針を第三十四の針に  
第三十五の針を第三十五の針に第三十五の針を第三十五の針に  
第三十六の針を第三十六の針に第三十六の針を第三十六の針に  
第三十七の針を第三十七の針に第三十七の針を第三十七の針に  
第三十八の針を第三十八の針に第三十八の針を第三十八の針に  
第三十九の針を第三十九の針に第三十九の針を第三十九の針に  
第四十の針を第四十の針に第四十の針を第四十の針に  
第四十一の針を第四十一の針に第四十一の針を第四十一の針に  
第四十二の針を第四十二の針に第四十二の針を第四十二の針に  
第四十三の針を第四十三の針に第四十三の針を第四十三の針に  
第四十四の針を第四十四の針に第四十四の針を第四十四の針に  
第四十五の針を第四十五の針に第四十五の針を第四十五の針に  
第四十六の針を第四十六の針に第四十六の針を第四十六の針に  
第四十七の針を第四十七の針に第四十七の針を第四十七の針に  
第四十八の針を第四十八の針に第四十八の針を第四十八の針に  
第四十九の針を第四十九の針に第四十九の針を第四十九の針に  
第五十の針を第五十の針に第五十の針を第五十の針に  
第五十一の針を第五十一の針に第五十一の針を第五十一の針に  
第五十二の針を第五十二の針に第五十二の針を第五十二の針に  
第五十三の針を第五十三の針に第五十三の針を第五十三の針に  
第五十四の針を第五十四の針に第五十四の針を第五十四の針に  
第五十五の針を第五十五の針に第五十五の針を第五十五の針に  
第五十六の針を第五十六の針に第五十六の針を第五十六の針に  
第五十七の針を第五十七の針に第五十七の針を第五十七の針に  
第五十八の針を第五十八の針に第五十八の針を第五十八の針に  
第五十九の針を第五十九の針に第五十九の針を第五十九の針に  
第六十の針を第六十の針に第六十の針を第六十の針に  
第六十一の針を第六十一の針に第六十一の針を第六十一の針に  
第六十二の針を第六十二の針に第六十二の針を第六十二の針に  
第六十三の針を第六十三の針に第六十三の針を第六十三の針に  
第六十四の針を第六十四の針に第六十四の針を第六十四の針に  
第六十五の針を第六十五の針に第六十五の針を第六十五の針に  
第六十六の針を第六十六の針に第六十六の針を第六十六の針に  
第六十七の針を第六十七の針に第六十七の針を第六十七の針に  
第六十八の針を第六十八の針に第六十八の針を第六十八の針に  
第六十九の針を第六十九の針に第六十九の針を第六十九の針に  
第七十の針を第七十の針に第七十の針を第七十の針に  
第七十一の針を第七十一の針に第七十一の針を第七十一の針に  
第七十二の針を第七十二の針に第七十二の針を第七十二の針に  
第七十三の針を第七十三の針に第七十三の針を第七十三の針に  
第七十四の針を第七十四の針に第七十四の針を第七十四の針に  
第七十五の針を第七十五の針に第七十五の針を第七十五の針に  
第七十六の針を第七十六の針に第七十六の針を第七十六の針に  
第七十七の針を第七十七の針に第七十七の針を第七十七の針に  
第七十八の針を第七十八の針に第七十八の針を第七十八の針に  
第七十九の針を第七十九の針に第七十九の針を第七十九の針に  
第八十の針を第八十の針に第八十の針を第八十の針に  
第八十一の針を第八十一の針に第八十一の針を第八十一の針に  
第八十二の針を第八十二の針に第八十二の針を第八十二の針に  
第八十三の針を第八十三の針に第八十三の針を第八十三の針に  
第八十四の針を第八十四の針に第八十四の針を第八十四の針に  
第八十五の針を第八十五の針に第八十五の針を第八十五の針に  
第八十六の針を第八十六の針に第八十六の針を第八十六の針に  
第八十七の針を第八十七の針に第八十七の針を第八十七の針に  
第八十八の針を第八十八の針に第八十八の針を第八十八の針に  
第八十九の針を第八十九の針に第八十九の針を第八十九の針に  
第九十の針を第九十の針に第九十の針を第九十の針に  
第九十一の針を第九十一の針に第九十一の針を第九十一の針に  
第九十二の針を第九十二の針に第九十二の針を第九十二の針に  
第九十三の針を第九十三の針に第九十三の針を第九十三の針に  
第九十四の針を第九十四の針に第九十四の針を第九十四の針に  
第九十五の針を第九十五の針に第九十五の針を第九十五の針に  
第九十六の針を第九十六の針に第九十六の針を第九十六の針に  
第九十七の針を第九十七の針に第九十七の針を第九十七の針に  
第九十八の針を第九十八の針に第九十八の針を第九十八の針に  
第九十九の針を第九十九の針に第九十九の針を第九十九の針に  
第一百の針を第一百の針に第一百の針を第一百の針に



此機は物九分一  
原物九分一

## 製造販賣元

發明者

御法川直三郎

東京市本郷區本郷三丁目十八番地

裁糸 蚕業 製絲 月刊 評及 内外 要報

發行所 東京市本郷區本郷三丁目十八番地 蠶業方鐵社  
印刷人 小俣孝仁

發行所 東京市本郷區本郷三丁目十八番地 蠶業方鐵社  
印刷人 小俣孝仁